

平成30年度 年間読書のすすめ 宇都宮短期大学附属中学校

自然科 学	書名	著者	内容	発行所	価格
		トリセツ・カラダ	海堂 尊	ひとのカラダはちくわの仲間？ 謎の臓器「脾臓」はなくても困らない？ 時代劇に出てくる「持病の癩」とは？ 作家・海堂尊が、現役医師の立場から書いたカラダの取扱説明書。	宝島社
	ペンギンが教えてくれた物理の話	渡辺 佑基	野生動物たちの生活は人間の眼に触れず、生態は謎に包まれたままである。その動物たちのダイナミックな活動から、物理メカニズムを読み解き、その進化的な意義に迫る。	河出書房新社	1,512
	へんないきもの	早川 いくを	普段では見られない生物の面白い生態はもちろん、身近な生物でも面白い生態が分かる一冊。イラストと著者の軽快な語り口で、もっと生物が好きになるかも。	新潮文庫	594
	脳がさえる15の習慣 ～記憶・集中・思考力を高める～	築山 節	脳は思考・運動・感情系機能をコントロールする。思考系を使わないと、感情系の「楽をしたい」に支配されてしまう。「記憶・集中・思考力」を育てるにはどうするか」をすぐに実践できる方法が満載。	NHK出版	756
社会科 学	車イスから見た街	村田 稔	障がいをもつ人にとって、街や社会はどうあればいいのか。家族や友達に支えられながら自ら道を切り開いてきた車イスの弁護士が体験を通して語りかける。	岩波ジュニア新書	799
	わたしたちと裁判	後藤 昭	裁判とは？ 法の精神とは？ 裁判の仕組み、判決の方法、膨張の仕方などを分かりやすく説明する。いつか裁判員に選ばれたときのためにも知っておこう。	岩波ジュニア新書	885
	中学生の君におくる哲学	斎藤 慶典	どうして勉強をしなければいけないの。中学生の誰もが感じる素朴な疑問を、きっと解決の方向へ導いてくれます。哲学という難しい分野の入門書として最適の本です。	講談社	1,404
	10代にしておきたい17のこと	本田 健	より素敵な20代、30代…と大人になるための準備をする10代。そんな時代にぜひ体験・経験してもらいたい17のことが紹介されています。何か1つでも挑戦してみるとよいかもかもしれませんね。	だいわ文庫	616
	新 13歳のハローワーク	村上 龍 はまの ゆか	この会社に入れば、もう安心。」という時代ではない。好きで仕方のないこと、努力が苦にならないことを職業として考えてみたらどうだろう。「好きな教科」を入口に約六百種の職業を紹介する。	幻冬舎	2,808
	14歳からのお金の話	池上 彰	貯蓄と投資の違い／会社はだれのもの／景気をよくするには／年金とは／環境を守るにも経済の考え方が必要…と、現代のお金とそれにまつわる社会問題を幅広く紹介。新聞を読むために絶対必要な知識がスラスラ身につきます。	マガジンハウス	1,296
	町工場 スーパーなものづくり	小関智弘	旋盤工として工場で働いた経験を持つ著者が、日本各地の町工場の実態を調べ、最先端の科学技術が、無名の職人たちによって磨かれてきたことを紹介する。	ちくま文庫	756
歴史	ヒットラーのむすめ	ジャッキー・フレンチ	もし、ヒットラーに娘がいたら…？ スクールバスを待つあいだ、一人の少女が話し始めた物語。それはただのお話ゲームのはずだった…。次第に激しい戦火が近づくなか、ヒットラーもヒットラーの娘も、大きな流れに飲み込まれていきます。	鈴木出版	1,512
	坂の上の雲	司馬遼太郎	ロシアのコサック騎兵と死闘を繰り広げた秋山好古、日本海海戦でバルチック艦隊を破った秋山真之、病床で筆をとり続け、近代俳諧の基礎を築いた正岡子規。明治日本を生き抜いた男たちの生涯を描いた歴史小説。あなたはきっと引き込まれるはず。	文春文庫	702
	武器より一冊の本をください	ヴィヴィアナ・マツア	タリバン支配下のパキスタンで銃撃された少女、マララ。奇跡的に回復した彼女は、国連で教育の重要性を訴え、ノーベル平和賞の最年少受賞者となった…。彼女の歩みを、イタリアのジャーナリストが追います。	金の星社	1,512
	アンネの日記	アンネ・フランク	15歳で戦争の犠牲となったユダヤ人少女アンネ＝フランク。その日記からは、戦争の悲惨さばかりでなく、思春期の夢や悩みも生き生きと伝わってくる。	文春文庫	1,036
戦争	乙女の日本史	堀江 宏樹 滝乃 みわこ	乙女の目線で見れば、歴史はこんなに面白い！ 万葉歌人の恋愛哲学、墮ちた華族・柳原白蓮に、恋愛模様にも溢れた大正・昭和の文豪たち。乙女心震えるあの人物、あの事件を徹底解説！	角川文庫	604
	古代エジプトの 数学問題集を解いてみる	三浦 伸夫	古代エジプトで成立した最古の数学問題集「リンド・パピルス」。パンやビール、ピラミッドなどをテーマにした問題は、当時の文明水準の高さを物語る貴重な資料となっている。古代エジプトの文明の姿に迫ろう。	NHK出版	1,296
	あのころは フリードリヒがいた	ハンス・ペーター・リヒター	ドイツ、ヒトラー政権下のユダヤ人弾圧は、一般の市民も巻き込んで広がっていった。ほくの幼なじみであるフリードリヒの父親も、仕事を奪われ家を襲撃される。少年の目から見たユダヤ人迫害の物語。	岩波少年文庫	756

小説	書名	著者	内容	発行所	価格
		坊っちゃん	夏目 漱石	「親譲りの無鉄砲で子どもの時から損ばかりしている」と自ら語る主人公「坊っちゃん」が、教師となって繰り広げる痛快な出来事の数々。「山嵐」や「赤シャツ」などのユニークな登場人物にも注目。	角川文庫
	鼻・杜子春	芥川 龍之介	顎の下までぶらさがる長い鼻に悩んでいる禪智内侍。人間が持つコンプレックスを描いた「鼻」。人間の醜い心に嫌気が差した男は、山奥で仙人を目指す。中国の古典を題材にした「杜子春」。	金の星社	648
	高瀬舟	森 鷗外	自殺未遂の弟を「助ける」ために殺した兄。彼が罪に問われるかがテーマ。弟を助けるために殺したのが罪になるのか。実際に兄が弟を「助ける」シーンでは複雑な思いに駆られるのでは。	集英社文庫	367
	銀河鉄道の夜	宮沢 賢治	祭りの夜、ジョバンニは草むらにねころんで星空を眺めていた。すると不思議な声と明るい光に包まれ、気が付くと幼なじみのカムパネルラと銀河鉄道に乗っていた?! 美しくも哀しい夜の旅が始まる。	ハルキ文庫	288
	潮騒	三島 由紀夫	伊勢湾に浮かぶ小さな島を舞台にした、網元の娘と若い漁師の恋愛物語。出会い、試練、嫉妬とその克服。キリシヤ古典の形に倣い、健全な愛の姿が、三島の圧倒的な筆力で描かれる。	新潮文庫	496
	いちご同盟	三田 誠広	好きになった少女は、重い病に侵されていた。自らも将来への不安を抱えながら、15歳の良一はこの恋をどう貫くのか…。思春期の内面を繊細に描いたロングセラー小説。	集英社文庫	421
	〈2018年課題図書〉 一〇五度	佐藤 まどか	都内の中高一貫校に編入した真は、中学3年生。スラックスをはいた梨々と極秘で「全国学生チアデザインコンペ」挑戦することに。イスの背もたれは105度。人が寄りかかるのに適切な角度も105度。中学生としては前代未聞のこの勝負の行方は？	あすなろ書房	1,512
	本を守ろうとする猫の話	夏川 草介	高校生 夏木林太郎は、書店を営む祖父と二人暮らし。その祖父が突然亡くなった。その前に現れたのは、人間の言葉を話す生意気な一匹のトラネコ。本を守るため林太郎の力を借りたいという。猫と林太郎の不思議な冒険が始まる。痛烈痛快小説です！	小学館	1,512
	カラフル	森 絵都	死んだ僕の魂の前に妙な天使が現れ、他人の体に戻れという。生前の記憶のないまま、真という14歳の少年になり、家族や友達と過ごす。青春の迷いと希望をユーモラスに描く物語。	文春文庫	583
	きみの友だち	重松 清	足の不自由な恵美ちゃんと病気がちな由香ちゃんは、ある事件の後誰とも付き合えなくなる。優等生にひねた奴。弱虫に八方美人。本当の友だちの意味を探る連作長編。	新潮文庫	723
	本屋さんのダイアナ	柚木 麻子	私の名は大穴。おかしな名前も、母が染めた金髪も大嫌い。けれど、小学3年生で出会った彩子が私のすべてを襲ってくれた…。正反対の二人だけれど共通点は本が大好きなこと。地元の公立と名門私立、中学で離れても心は一つと信じていたが…。	新潮文庫	680
	博士の愛した数式	小川 洋子	家政婦の「私」は風変わりな数学者の世話をすることに。博士は難しい数式は解けるが、80分しか記憶を維持できない。やがて博士と「私」と10歳の息子の3人に奇妙な友情が芽生える。	新潮文庫	594
	蜜蜂と遠雷	恩田 陸	養蜂家の父とともに各地を転々とし自宅にピアノを持たない少年、風間塵16歳。数他の天才たちが繰り広げる競争という名の自らの闘い。ピアノコンクールを舞台に、人間の才能と運命、そして音楽を描き切った、著者渾身の最高傑作。	幻冬舎	1,944
	西の魔女が死んだ	梨木 香歩	中学に進んでまもなく、学校に足が向かなくなった少女まいは、初夏へと移り変わるひと月を西の魔女のもとで過ごした。西の魔女こと、大好きなおばあちゃんから、魔女の手ほどきをうけるのだが…。	新潮文庫	529
	楽隊のうさぎ	中沢 けい	演奏が終わった。「ブラボオ！」と、声が響いた。小学校では内気だった克久だが、中学校では吹奏楽部に入学した。大会に向けて猛練習を重ねるうち、心の中で何かが変化していく。	新潮文庫	637
	精霊の守り人	上橋 菜穂子	老練な女用心棒バルサは、新ゴゴ皇国の二ノ妃から皇子チャグムを託される。精霊の卵を宿した息子を疎み、父帝が差し向けてくる刺客や異界の魔物から幼いチャグムを守るため、バルサは戦い続ける。	新潮文庫	637
	かがみの孤城	辻村 深月	学校での居場所をなくし、閉じこもっていた「こころ」の目の前で、ある日突然部屋の鏡が光りはじめた。輝く鏡をくぐり抜けた先にあったのは、城のような不思議な建物。この世界に生きづらさを感じているすべての人に贈る感動の物語！	ポプラ社	1,944

	書名	著者	内容	発行所
				価格
小	武士道シックスティーン	誉田 哲也	子どものころから剣道一筋、勝負にこだわる香織。日本舞踊から剣道を始め自然体の早苗。両極端の二人は反発しながらひかれ合い、剣道に熱中していく…。痛快スポーツ小説。	文春文庫 745
	あと少し、もう少し	瀬尾まいこ	陸上部の名物顧問が異動となり、代わりにやってきたのは頼りない美術教師。部長の榊井は、中学最後の駅伝大会に向けてメンバーを募り練習を始めるが…。寄せ集めの6人が襪をつなぐ。あと少し、もう少し、みんなと走りたい。感涙の青春小説。	新潮文庫 637
	夏の庭 The Friends	湯本 香樹実	妙な好奇心から、小6の少年三人組は近所の老人の行動を見張る。言葉を交わすうち少年も老人も変わってゆく。生と死の意味が、老人と少年のユーモラスな交流を通して胸に迫ってくる。	新潮文庫 496
	羊と鋼の森	宮下 奈都	許されている。世界と調和している。それがどんなに素晴らしいことか。言葉で伝えきれないなら音で表せるようになればいい。ピアノの調律に魅せられた一人の青年。彼が調律師として、人として成長する姿を温かく綴った祝福に満ちた小説。	文春文庫 702
	フリーター、 家を買う	有川 浩	夢なし、貯金なし、甲斐性なしのへなちょこ25歳。武誠治が母の病を機に立ち上がった。当面の目標として、まず就職することと100万円貯めることを心に決め、誠治は家族のために一念発起。バイトに就職活動に母の看病にと奔走する！	幻冬舎文庫 699
	下町ロケット	池井戸潤	宇宙科学開発機構の研究者だった個航平は、死んだ父が経営していた中小企業「個製作所」の社長となるが…。町工場が取得した最先端特許をめぐる、中小企業VS大企業の熱い戦いが、今始まる！	小学館文庫 777
	つめたいよるに	江國 香織	愛犬の死に落ち込む「私」の前に一人の少年が現れる「デューク」ほか、幻想的な作品、ユーモラスな作品など、二十一の短編集。繊細で静かな物語が胸に響く……。	新潮文庫 496
	ミッキーマウスの憂鬱	松岡 圭祐	東京ディズニーランドでアルバイトをはじめた21歳の若者。友情、トラブル、恋愛。様々な出来事を通じ、裏方の意義や誇りに目覚めていく。秘密のペールに包まれた巨大テーマパークのバックステージを描いた、史上初のディズニーランド青春小説。	新潮文庫 561
	鹿の王(1・2)	上橋 菜穂子	ある夜、一群れの不思議な犬たちが岩塩鉱を襲い、謎の病が発生する。その隙に逃げ出した四人ヴァンは幼子を拾い、ユナと名付け、育てるが…。厳しい世界の中で未曾有の危機に立ち向かう、父と子の物語が、いまはじまる…。	角川文庫 各691
	生きるぼくら	原田 マハ	引きこもりになった24歳の麻生人生。頼りだった母が突然いなくなり、残されたのは年賀状の束。中に一枚だけ記憶にある名前が。葉書だけを頼りに人生は4年ぶりに外へ！ 人の温もりに触れ、大きく人生が変わっていく。涙が止まらない感動のラストへ。	徳間文庫 745
	十五少年漂流記	ジュール・ヴェルヌ	「少年諸君よ、どんな危険な状態におちいても、秩序と熱意と勇気があれば、きりぬけられないことはないのである。」少年達のために書かれた最強の冒険物語。	新潮文庫 432
	カモメに飛ぶことを 教えた猫	ルイス・セプルベダ	カモメのケンガーは死ぬ前に、これから産み落とす卵を黒猫のゾルバに託し、三つの約束をさせた。初めの二つの約束を守るにはゾルバの愛情だけで十分。でも、三つ目の約束を守るには大いなる知恵とみんなの協力が必要だった。愛と感動の物語。	白水Uブックス 864
	〈2018年課題図書〉 太陽と月の大地	コンチャ・ロペス ＝ナルバエス	16世紀のスペイン。キリスト教徒の娘マリアと、幼馴染のイスラム教徒の少年エルナンドの間には、淡い恋が芽生えるが…。宗教や民族の違いによって引き裂かれ、翻弄される人々を描いた歴史小説。	福音館書店 1,728
	老人と海	ヘミングウェイ	老人サンチャゴ。海の男である彼には不屈の闘志があった。小舟で沖に出て1週間、遭遇した巨大なカジキまぐろ。殺すか殺されるか…。いつしか大魚への熱い友情が生まれていた…。	新潮文庫 464
	車輪の下	ヘルマン・ヘッセ	誇りと喜びにあふれ首都神学校に入学したハンスが見たものは、詰めこみ教育と規則すくめの寄宿舎生活であった。反抗的な友人の放校などで疲れ果てて家に戻った彼は機械工として人生を始めようとするが…。	新潮文庫 367
	マチルダは 小さな大天才	ロアルド・ダール	マチルダは見た目は普通の女の子。だけど、彼女は天才だった。なのに両親は彼女をバカ扱い。学校には鬼のような校長が君臨していた！ 意地悪な大人たちにマチルダは頭を使って立ち向かう。“勉強は自分を強くなる”ことを教えてくれる一冊。	評論社 1,512
	13カ月と13週と13 日と満月の夜	アレックス・ シアラー	赤毛でソバカスの女の子カーリーは、魔女に騙され体をのっさらされてしまう。どんな体は老いていき、記憶も失われそうに。魔女の幸運数は13。13ヶ月と13週と13日が過ぎれば元の体には戻れない？ 世代を超えて読み継がれるファンタジー！	求龍堂 1,296
	モリー先生との火曜日	ミッチ・アルボム	コラムニストのミッチは、テレビで偶然、恩師を見かける。モリー先生は、体が動かなくなる病に侵されていた。見舞いに訪れたミッチにモリーは言う。「憐れむより君の問題を話してくれないか。」毎週火曜日、最後の授業が始まった。	NHK出版 1,026
	星の王子様	サン＝テグジュペリ	砂漠に飛行機で不時着した「僕」が出会った男子の。それは、小さな小さな自分の星を後にして、いくつもの星をめぐってから7番目の星・地球にたどり着いた王子様だった。世界中で愛される魔法の1冊。	新潮文庫 518

	書名	著者	内容	発行所
				価格
エ ッ セ ー ・ 評 論	心を整える。	長谷部 誠	心は鍛えるものではなく、整えるもの。日本代表キャプテンとして、チームを勝利へ導いた男の実践的メンタルコントロール術。「いかなる時も安定した心を備えることが、常に力と結果を出せる秘訣」という言葉が胸に響きます。	幻冬舎文庫 702
	まちがたって いいじゃないか	森 毅	人間、ドジだってかまわない。誤りを恐れずにジグザグ進んでいこう。まちがったら、やり直せばよいのだ。少年の頃を思い出し、若い読者に人間の複雑さ、面白さを伝えて肩の力を抜かせてくれる人生論。	ちくま文庫 712
	本屋さんで待ちあわせ	三浦しをん	口を開けば本と漫画の話ばかり。『船を編む』が2012年本屋大賞に輝いた人気作家が、愛を込めて語りつづいた活字と漫画とエッセイ。本と本を愛するすべてのひとへ。	大和書房 1,512
	旅をする木	星野 道夫	星野道夫の魅力は、アラスカの実体験が目に見えてくることである。普段コンクリートに囲まれた生活をしていると、おそらく気が付かない世界を堪能し、筆者の自然への率直な思いに酔いしれよう。	文春文庫 550
	眠れないほど 面白い百人一首	板野 博行	悲恋の歌を詠み、感傷にひたる。素敵な恋愛の歌を詠み、元気づけられる。そんなことができる本です。たぐさんの歌とその歌の詠まれた背景、作者の人となり、歴史の裏話、秘められた思い。読んで癒されてみませんか。	王様文庫 637
	君たちはどう生きるか	吉野 源三郎	著者がコペル君の精神的成長に託して語り伝えたもの。それは人生をいかに生きべきかと問うとき、常にそれが社会科学的認識とは何かを意識して問われねばならぬというメッセージであった。	マガジンハウス 1,404
	こころの処方箋	河合 隼雄	この本は真剣に悩むこころの心の震えを聞き取り、トラブルに立ち向かう勇気を与えてくれるだろう。短い一章一章に込められた偉大な「常識」の力が、必ず助けになる。	新潮文庫 529
	もものかんづめ	さくらももこ	存在意味不明な食品売り場でのアルバイト。OL時代に体験した恐怖の歓迎会など、小学生からお年寄りまで世代を超えて、皆を笑いの渦に巻き込む爆笑エッセイを収録した超ベストセラー。	集英社文庫 421
	孤独と不安のレッスン	鴻上 尚史	「本物の孤独」と「前向きな不安」とは。私たちはいつも友達と一緒にいてメールをする。それでもどこか不安。本当の自分を知るために、孤独と不安に向き合う時間を作るすすめ。	だいわ文庫 699
	夢をつなぐ ～山崎直子の四〇八八日～	山崎 直子	2010年4月20日、山崎直子は宇宙ステーションでの活動を終える。宇宙飛行士候補者試験に合格して4,088日間。過酷な訓練、葛藤を前向きな心で克服していく。	角川文庫 514
	マザー・テレサ ～かぎりない愛の奉仕～	沖 守弘	インドのカルカッタから始まったマザー・テレサの活動は世界中に広がり、孤独な老人のためのホーム、孤児院などの施設は600か所以上に及ぶ。一冊の古本をきっかけにマザーとの交流を重ねてきた著者が、その生涯を余すところなく語る。	くもん出版 1,404
	奇跡のリンゴ	石川 拓治	農業も肥料も使わず、たわわりりんごを実らせる。偉大な奇跡を成し遂げた男の物語。NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」で紹介され、大反響を呼んだりんご農家の挑戦の日々を書籍化。	幻冬舎文庫 575
	空飛ぶ車イス	木島 英登	ラグビー練習中のけがのため、高校三年生で両足の自由を失った著者が、世界39か国を旅した。各国のバリアフリーの状況にも、細やかな観察と考察が及ぶ。「慣れと度胸でどこへでも行けるんだ。」	インタークロスメディアステーション 1,728
	そんな軽い命なら 私にください	渡部 成俊	自殺なんかするんじゃない！ ガンで余命宣告。それでも負けない著者がくれる生きる勇気。「生きる意味」とは何か。自分の命、他人の命の尊さを教えてくれる一冊。	大和書房 1,512
	光を失って 心が見えた	新井淑則	全盲になりながら中学校教師に奇跡の復活！ 新井淑則先生が自ら執筆した感動のノンフィクション。失明から教師に復職するまでの苦難、家族の励まし、視覚障がい高校教師との出会い。若い皆さんへの熱いメッセージ。	金の星社 1,512
	奇跡の夢ノート	石黒 由美子	「シンドロでオリンピックに出る！」交通事故で瀕死の重傷を負ったベッドの上で、少女は祈りを込めて「夢ノート」を綴ります。日々の目標を「夢ノート」に記し、一つ一つそれをかなえていった彼女に、17年後ついに奇跡が…。	NHK出版 1,512
	数の悪魔	エンツェンスベルガー	数学嫌い、治ります！ 1や0の不思議、パスカルの三角形、素数の秘密……。ここは夢の教室で、先生は数の悪魔。はてしない数の世界の魅力をやさしく面白く解き明かす、オールカラーの入門書。	晶文社 1,728
	〈2018年課題図書〉 千年の田んぼ	石井 里津子	日本海の荒波に浮かぶ山口県・見島。小さな島になぜこれほど広大な水田が？ 隣接する古墳が意味するものは？ その謎を追いかけて見えてきたのは「日本最古の田んぼ」の可能性だった！	旬報社 1,620
	地球の声に 耳をすませて	大木 聖子	2011年3月に起きた東北地方太平洋沖地震。どのように地震が発生し、津波がやってきたのか。なぜ、余震や誘発地震が続くのか―地球から聞き出したことを、地震学者が分かりやすく伝え、防災の大切さを語ります。	くもん出版 1,512

説

自然  
科  
学